

宮城大学看護学部アンケート 20050512

よりよいコミュニケーションを築くには、心のゆとりがないと無理なのではないかと思う

図にするまでの過程が考えることだということを、先生の講義を聞いて理解した

先生の講義を久しぶりに聞いて、元気が出てきた
実習で行った実習先の病院に行ったが、他職種の人達との連携がうまくいってなくて問題が起こっている場面をいくつか見た
先生が言っていたように、組織のコミュニケーションがもっとスムーズにかつ迅速に図られていたら、患者さんに対してもっといい医療ができるのに、と思った

雰囲気、カリスマ性(?)に引きつけられ、新鮮な風が入ってきたような感じがした

考える力のない自分というものを色々な場面で身にしみて感じてきた

おもしろい!と単純に感じた
固定概念で物事を判断していない
先生の考え方に感動した
いざ、文図両道!!

最後に
自分史は今も続けて
書いている

先生には、是非看護学部で必修の授業をして
いただきかった 1コマでは短すぎる

さすが先生、90分間眠くなる暇がないくらい興味深い話だった 今日わかったことは、自分が考える作業を怠っていたということだ 私たちの生活に図解が必要だ

見る人の立場にたち、どのような表現が最も最適かを考えて、図や文章にしていきたいと思う

今日の図解コミュニケーションを実際に実習中にメンバーが提示してくれ、保健医療福祉システムを理解することができた、という経験がある

図解のパワーを知った 今日講義は看護師にとってというよりは、社会人にとってどうあるべきかを学ぶことができたとても良い時間になった

「看護」を図で表す事ができたら自分の看護観が明確になるのではないかと思った

今までのマネジメントの授業の中で、一番わかりやすかった「文図両道」は目からウロコだ 心に残った
もっと先生の話聞ける機会を1~3年生にあればいいな、と思う

今まであまり教わったことのないような視点からの考えに納得させられることがたくさんあった

図で書くことがどういうことができるか、とても感動したもう少し早く図解表現について知りたかったとつくづく思った

タイムマネジメントが重要という言葉が心に響いた

先生の授業を初めて受け五月病気味だった頭の中がシャキッとした

宮城大学出身ということで図解のスキルをもっともっと身につけなくては、と思う

授業を受けてみて、やる気が出たし
また、国試の勉強をする際や、卒論をやる時に役立てたいと思った

宮城大学看護学部アンケート 20050512

講義のおかげで、レポートに対する面倒くささ
難解な教科書に対する嫌悪感が現象した
(病気になる過程、病気などに関する文章も
図で表すとわかりやすくまとまる)

一年生の時、講義を受けていた 三年経ち、見事に
忘れていた自分を今日発見できた

自分の経営、ということは
聞きなれない事だと
感じた

久しぶりに看護以外の先生の話聞くことができ、
楽しかった、とても聴き入ってしまった
教養科目で先生の科目を取っていたら、
私の大学生生活は変わっただろうなと思った
しかし、卒業前に聞くことができてよかった

先生のようなプレゼンテーション能力を
身につけたいと思った

セルフマネジメントができないと
組織マネジメントができないと
いう言葉が印象強かった

図を書くことが自分は苦手だと思ってやろうと
していなかったのが恥ずかしくなった
資料を使って今後役に立てていく！

他職種とのコミュニケーションを円滑に図ることが
できるような看護師になりたいと思う

図を書くことを関連図のみに
弁定しないで、考える全ての
プロセスに図を用いて看護
にも応用していきたいと思った

教養を身につけるためには、本を読むだけでは
ダメだという言葉にハッとさせられた
話が明快でおもしろくとても楽しかった

先生は人を惹きつける話し方でとても関心が湧いた
先生の話していた「文章は自分がわかっていなくても書ける」ということに
すごくうなずいてしまった

先生の講義が初めてだったが自分の体験と照らし合わせると
共感できることが多く、興味深いものだった

久々に先生の話聞いてとてもよかった 最近ポーっとすることが
多かったが、やる気がでた

せっかく授業で習っていることを生かせるようにマネジメントの
課題をきちんと考えようと思った

「マネジメントで一番大切なこと」や「経営」について
の先生の話には、共感できた

本当に楽しい授業だった

一年の時に購入した先生の本を読み直し、
マネジメントに生かしていきたいと思う

企業や行政の話があると新鮮だった
マネジメント セルフマネジメント
タイムマネジメント は、今基本である
タイムマネジメントが
自分の大きな課題でもある

もっと早くに
看護学部の
講義として
行ってほしい
と思った

先生はプレゼンテーションが上手で講義中に
時計を見る暇もなかった
ぜひとも、他の先生にもプレゼンテーション力を
身につけてほしいと思う

図解は、最高裁や、パチンコ
業界、医療などの様々な場面
必要とされているということが
わかり驚いた

講義では、もう少し看護マネジメントに直結した話を多くして欲しかった

宮城大学看護学部アンケート 20050512

来年からは、是非2、3時間とって講義をしてもらえるともっと活かせるようになって感じた

今日の講義の中では特に看護に焦点をおいて話してくださったので、あらためて図解はおもしろいな、使えるようになりたいと思った

図解は仕事に役立つと思ったしかし、実際、まだ図の重要性をわかっていない人がいることも事実である 図の重要性をもっと広めて欲しいと思う

病状など分からない事を、患者さんに訊かれた時に、その場で図を使って分かりやすく説明できる看護師になりたいと思った
図を用いて理解していくことで物事を効率よく合理的にまとめ、自分自身スマートに生きていきたいしそれがセルフマネジメントにつながると思った

先生の講義を受けるのは初めてだったので大変興味深く聞いていた

図解コミュニケーションの方法を少しやってほしい（実践なども踏まえて）

「考える」という3つの要素からなっているというのは、とても納得できた

図を使って表現したことは、どのような書き方だとわかりやすいのかといろいろ考えて書くため時間が経過しても忘れるまでの時間が文章よりも長いと思った

図にすることは、頭を使うし、難しいことだめんどろだな、と思うが、考える力を身につけるために、自分で書いた文章などを図にしてみても、一つ一つ整理していけたらいいと思う

図で考えることで能力アップが可能ならばぜひあらゆる場で活用していきたい

先生の講義を受け、看護や保健師の仕事にも図解は大切であるということを考えていた 学外でも様々な分野での演習や実習を終え、図で表すということがいかに必要かを再認識している

90分の講演を聞いただけで、自分自身が少し頭がよくなったような気になった

病院実習では患者の全体像を捉えるために図を用いて考えていたが文章だけではつながりがよくわからなかったところが、図で表現するとつながりがみえてきたということがあった

社会に出ると自分の教養のなさやコミュニケーション能力を考えさせられるという点に納得した 一度社会に出た経験があるので、先生が話している内容が自分にも当てはまっていて、自分だけではなかったんだと思うことができた 講義を聴いた意味があると思った